

ただいま會長に就任をさせていただきました。ありがとうございます。皆さまのお陰さまで。私は法嗣として一生修行していこうと思っておりました。しかし、この悪世の中で、妙智會の教えを広く教化するためには、會長になった方が良いでしょうかと思っていたところ、日蓮宗の小松猯下の後押しがあり、足りないけれども會長となって世を救っていこう、それが私の使命ならば、自分を捨てて修行していこうと、決意を新たにしました次第でございました。

「雲外蒼天 (うんがいそうてん)」という言葉、自分を鼓舞する時に思い出します。雲に覆われていても、その先は真っ青な晴天であるという言葉です。雲、つまり苦難に向かって逃げないで精進努力をしていけば、必ず素晴らしい青空があるという意味なのです。

會長になり、これから多くの困難が待ち受けていると思います。しかし、何があっても妙智の教え、會主さまのみ教えをしっかり守って、そして命をかけて信者さんを救っていく、どんな苦勞も乗り越えて、皆さんと一緒に素晴らしい「妙智の青空」を見ようと、強い決意を持っております。皆さんも大変なことがあると思います。しかし共に修行をして、困難を乗り越え、素晴らしい妙智の晴天を見ましょう。それを皆で頂戴しましょう。一緒に歩んでください。

先頭に立ってとよく言いますが、私は先頭には立ちません。皆さんの後ろにいます。私は必ず皆さまの後ろで、どんな方たちのどんな想いをも、神力を持って「後押し」をします。繰り返しますけれども、皆さまとともに妙智の青空を見ましょう。いや、見せます。

それをお約束して、本日の會長就任式のご挨拶とさせていただきます。本当に皆さまありがとうございます。頑張ります。